



2021年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月12日

上場会社名 株式会社フィックスターズ 上場取引所 東
 コード番号 3687 URL <https://www.fixstars.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三木聡
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 堀美奈子 TEL 03-6420-0751
 四半期報告書提出予定日 2021年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年9月期第2四半期の連結業績（2020年10月1日～2021年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第2四半期	2,761	△6.3	466	△28.5	458	△29.5	268	△32.9
2020年9月期第2四半期	2,946	△18.7	651	△3.7	651	△3.7	399	△11.7

（注）包括利益 2021年9月期第2四半期 290百万円（△31.0%） 2020年9月期第2四半期 421百万円（△9.5%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第2四半期	8.19	8.19
2020年9月期第2四半期	12.10	12.10

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年9月期第2四半期	7,590	3,464	44.2	102.92
2020年9月期	8,143	3,541	42.1	104.60

（参考）自己資本 2021年9月期第2四半期 3,357百万円 2020年9月期 3,429百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	6.00	6.00
2021年9月期	—	0.00	—	—	—
2021年9月期（予想）	—	—	—	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,100	5.8	1,000	△15.6	1,000	△15.2	600	△10.2	18.29

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期2Q	33,627,500株	2020年9月期	33,617,500株
② 期末自己株式数	2021年9月期2Q	1,001,959株	2020年9月期	829,459株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期2Q	32,762,780株	2020年9月期2Q	33,036,303株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示し、当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動が大幅に停滞する中で感染が再拡大を見せており、企業活動や個人消費等への更なる影響が懸念される状況であります。世界経済においても新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、先行きは非常に不透明なものとなっております。

このような経営環境下、当社のソフトウェア開発技術を活用し未来社会の構築に貢献すべく「Speed up your Business」をスローガンに掲げ、コンピュータの性能を最大限に引き出し大量データの高速処理を実現するソフトウェア及びハードウェア等を提供するとともに、これらの知見がより広く社会に活用されることを目指し、新規SaaS事業の展開を行っております。

当連結会計年度を初年度とする中期経営計画の策定に伴い管理体制を再構築し、主力であるソフトウェア開発・高速化サービスを中心に事業を展開する「Solution事業」と、新規SaaS事業を推進する「SaaS事業」の2つへ報告セグメントの区分を変更しております。

主力のSolution事業では、自動運転を対象としたアルゴリズム開発や高速化案件、半導体メーカー向けソフトウェア開発案件が長期安定して継続しております。その他においても、高速化サービスに対する旺盛な需要を背景に、日本国内の製造業向け案件を中心として安定的な収益を獲得しております。

SaaS事業においては、エッジビジョンAI開発プラットフォーム「GENESIS」、量子コンピュータ・アニーリングマシン向けプログラムの開発・実行プラットフォーム「Amplify」、AIコードレビュー「Sider」、乳がんAI画像診断支援事業等の開発を進めております。

また、海外においては米国子会社のFixstars Solutions, Inc.が日本のお客様の米国業務の一翼を担う一方、研究機関等を対象とした高速化案件の拡大に取り組んでおります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、2,761,602千円（前年同期比6.3%減）、営業利益466,303千円（前年同期比28.5%減）、経常利益458,922千円（前年同期比29.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益268,285千円（前年同期比32.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しておりますが、前年同期の業績を変更後のセグメントに組み替えることが実務上困難であることから、前年同期との比較情報は記載しておりません。また、当第2四半期連結累計期間の業績を変更前のセグメントに組み替えた情報につきましては、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）」に記載しております。なお、以下の数値はセグメント間の取引消去後となっております。

①Solution事業

Semiconductorの分野では、モバイル機器やデータセンタ等で利用の進むNANDフラッシュメモリを対象として、ファームウェア及びデバイスドライバの開発等を行っております。Mobilityの分野では、自動運転を対象としたアルゴリズム開発及び高速化案件や、次世代モビリティに関連する研究開発及び高速化支援を行っております。Life Scienceの分野では医療画像診断装置における高精細画像のリアルタイム処理やゲノム解析、Financeの分野ではリスク計算やHFTの高速化支援、Industrialの分野では産業機器等におけるマシンビジョンシステムの高速化支援等を提供しております。

この結果、売上高は、2,724,285千円、セグメント利益（営業利益）は、747,200千円となりました。

②SaaS事業

各SaaS事業において、将来の収益獲得に向けて積極的な投資・開発を行っております。

この結果、売上高は、37,316千円、セグメント損失（営業損失）は、△280,897千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて552,980千円減少し、7,590,254千円となりました。これは、借入の返済や本社移転に伴う支出等により現金及び預金が886,825千円減少したこと等が主な要因であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて475,811千円減少し、4,125,716千円となりました。これは、返済により長期借入金が397,988千円減少したこと等が主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて77,168千円減少し、3,464,538千円となりました。これは、自己株式が165,261千円増加したこと等が主な要因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ781,496千円減少し、4,811,512千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は382,652千円(前年同期比210.6%増)となりました。税金等調整前四半期純利益458,922千円、売上債権の減少(124,617千円)、法人税等の支払(△245,915千円)等の要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は378,915千円(前年同期比234.6%増)となりました。これは主に、本社移転等に伴う敷金及び保証金の差入による支出(△182,397千円)と有形固定資産の取得による支出(△197,572千円)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は801,985千円(前年同期比228.2%増)となりました。これは主に、配当金の支払額(△196,112千円)、自己株式の取得による支出(△196,319千円)、長期借入金の返済による支出(△397,998千円)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年9月期の業績予想につきましては、2020年11月13日付の「2020年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想から変更ありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,593,009	4,706,184
電子記録債権	282,813	151,728
売掛金	1,644,373	1,654,140
たな卸資産	4,077	6,541
その他	209,778	320,520
流動資産合計	7,734,052	6,839,114
固定資産		
有形固定資産	76,972	257,053
無形固定資産		
その他	5,613	4,012
無形固定資産合計	5,613	4,012
投資その他の資産		
投資有価証券	48,625	48,627
繰延税金資産	92,167	96,556
敷金及び保証金	185,804	344,890
投資その他の資産合計	326,597	490,074
固定資産合計	409,183	751,139
資産合計	8,143,235	7,590,254
負債の部		
流動負債		
買掛金	160,392	147,323
1年内返済予定の長期借入金	795,996	795,996
未払法人税等	253,975	203,974
賞与引当金	95,959	40,129
その他	384,191	432,934
流動負債合計	1,690,514	1,620,358
固定負債		
長期借入金	2,881,217	2,483,229
その他	29,796	22,129
固定負債合計	2,911,014	2,505,358
負債合計	4,601,528	4,125,716
純資産の部		
株主資本		
資本金	553,418	554,018
資本剰余金	477,711	476,610
利益剰余金	3,261,557	3,333,114
自己株式	△831,494	△996,755
株主資本合計	3,461,192	3,366,987
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△31,637	△9,049
その他の包括利益累計額合計	△31,637	△9,049
非支配株主持分	112,151	106,600
純資産合計	3,541,706	3,464,538
負債純資産合計	8,143,235	7,590,254

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
売上高	2,946,995	2,761,602
売上原価	1,600,815	1,611,999
売上総利益	1,346,180	1,149,602
販売費及び一般管理費	694,379	683,299
営業利益	651,801	466,303
営業外収益		
受取配当金	487	—
受取賃貸料	—	252
助成金収入	237	332
その他	270	197
営業外収益合計	995	782
営業外費用		
支払利息	352	4,487
為替差損	990	2,289
その他	149	1,386
営業外費用合計	1,492	8,163
経常利益	651,304	458,922
税金等調整前四半期純利益	651,304	458,922
法人税、住民税及び事業税	214,616	194,817
法人税等調整額	24,644	△3,921
法人税等合計	239,260	190,896
四半期純利益	412,043	268,026
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	12,157	△259
親会社株主に帰属する四半期純利益	399,885	268,285

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	412,043	268,026
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,446	—
為替換算調整勘定	2,931	22,587
その他の包括利益合計	9,378	22,587
四半期包括利益	421,421	290,614
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	409,263	290,873
非支配株主に係る四半期包括利益	12,157	△259

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	651,304	458,922
減価償却費	26,183	19,311
のれん償却額	6,130	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△78,902	△55,694
受取利息及び受取配当金	△495	△18
支払利息	352	4,487
為替差損益 (△は益)	458	1,956
売上債権の増減額 (△は増加)	△340,934	124,617
たな卸資産の増減額 (△は増加)	636	△2,467
仕入債務の増減額 (△は減少)	48,747	△13,098
その他	74,804	94,902
小計	388,285	632,919
利息及び配当金の受取額	495	18
利息の支払額	△352	△4,369
法人税等の支払額	△265,249	△245,915
営業活動によるキャッシュ・フロー	123,179	382,652
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,429	△197,572
敷金及び保証金の差入による支出	△8,184	△182,397
事業譲受による支出	△50,000	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△43,439	—
その他	808	1,054
投資活動によるキャッシュ・フロー	△113,244	△378,915
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	—	△397,998
株式の発行による収入	—	1,200
非支配株主からの払込みによる収入	14,000	—
自己株式の取得による支出	△71	△196,319
配当金の支払額	△246,414	△196,112
非支配株主への配当金の支払額	△8,623	△5,291
その他	△3,283	△7,462
財務活動によるキャッシュ・フロー	△244,392	△801,985
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,969	16,751
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△232,488	△781,496
現金及び現金同等物の期首残高	1,701,043	5,593,009
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,468,554	4,811,512

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	ソフトウェア・サービス	ハードウェア基盤	
売上高			
外部顧客への売上高	2,505,148	441,847	2,946,995
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,505,148	441,847	2,946,995
セグメント利益	627,479	24,322	651,801

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「ソフトウェア・サービス」セグメントにおいて、Sider株式会社からの事業譲受及びオスカーテクノロジー株式会社の株式取得に伴いのれんを計上しております。当該事象によるのれんの発生額は、当第2四半期連結累計期間においてはそれぞれ49,044千円、51,883千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	Solution事業	SaaS事業	
売上高			
外部顧客への売上高	2,724,285	37,316	2,761,602
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,724,285	37,316	2,761,602
セグメント利益又は損失(△)	747,200	△280,897	466,303

(注) セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度を初年度とする中期経営計画の策定に伴い、第1四半期連結会計期間より当社グループの経営管理体制を見直しました。これにより、従来「ソフトウェア・サービス」「ハードウェア基盤」としていた報告セグメントの区分を、「Solution事業」「SaaS事業」に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成することが実務上困難であります。よって、次の通り、当第2四半期連結累計期間の売上高及び利益又は損失の金額に関する情報を変更前の報告セグメントの区分により表示しております。

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	ソフトウェア ・サービス	ハードウェア 基盤	
売上高			
外部顧客への売上高	2,508,616	252,985	2,761,602
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,508,616	252,985	2,761,602
セグメント利益	455,017	11,286	466,303

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。